

【校訓】 「実行力」

【学校教育目標】

「人との関わり・つながりの中で自分を高める 実行力の育成」
～「なりたい自分」に向かって 考える・決める・実行する 強さを育てる～

【よりよい集団の中で】

- 目標（なりたい自分）に向かって努力し、やり遂げることで、自己肯定感を高める
- 他者と協働し、多様な見方・考え方に触れることで、自己開発力を高める
- よりよい集団を創造し、その中での役割を果たすことで、自己有用感を高める
- 自身の行動やあるべき姿について主体的に思考・判断・実行する（考える・決める・実行する）ことで、自己指導能力を高める

【目指す目標「なりたい自分」に向かって】

しっかり考え、 自分で決めて、 粘り強く実行する 心の「強さ」を育む

思考力 主体的な判断力（自律） 実行力（実践力・表出力・アウトプット力）

【目指す学校像】 児童が安心して力を発揮することを支えられる学校

わかる喜び、できる喜び
よりよい人間関係
集団・への所属感
努力し、やり遂げる強さ

【目指す子ども像】 「なりたい自分」を目指してがんばる子

考える・決める・実行する子
自分・友達・集団のよいところを言える子

【目指す教職員像】 一人一人の子どもを徹底的に大切にする教職員
協働し，互いに高め合う教職員
組織的連携の中で，主体的に判断し，実行できる教職員

【重点的に 育成すべき資質・能力】
教科横断的な視点で，あらゆる教育活動の中で重点的に育成する

〔思考力，判断力，表現力等〕
多様な考えを手がかりにして，自分の考えを持ち，主体的に判断・表現する力

【道徳教育重点目標】
よりよい生き方を目指して強く生きる子どもの育成

【重点内容項目】
A：善悪の判断，自律，自由と責任
A：希望と勇気，努力と強い意志

※具現化に向けて・・・「実行力」

- ① 重点化
- ② ねらいや目的の明確化
- ③ 組織力の向上

【基盤となるもの】人権教育

一人一人を徹底的に大切にする

○わかる喜び，できる喜び

○よりよい人間関係

○集団への所属感

○「なりたい自分」に向かって努力しやり遂げることで生まれる自己肯定感

○自分の力で「考える・決める・実行する」ことで生まれる自己肯定感

→一人一人が，「なりたい自分」に向かって，安心して力を発揮できる

知：授業改善

○学校教育目標，育成すべき資質・能力を基盤にしたカリキュラム・マネジメント

○自己肯定感の高まる「授業づくり」

○重点をしぼって組織的に徹底させる取組

○家庭学習の習慣形成

○ICTの特質を生かした学習（GIGAスクール構想の実現）

徳：道徳教育の充実

○学校の教育活動全体を通じて，全教職員が行う道徳教育

○道徳教育重点目標 及び 重点内容項目の重視

○特別活動における，「道徳的実践」の重視

○よりよい集団の中で，経験と自己肯定感を高める取組の実践 「集団づくり」

○振り返りと目標設定を通して行う「自分づくり」 ※自ら律する

※生き方探求パスポート

体：子どもの命（安全・健康）を守りきる教育の徹底

○命を守り切る覚悟：緊張感・愛情・想像力・思考力・判断力・実践力

○安心，安全な学校づくり：教職員の危機管理能力

○見逃しのない観察・手遅れのない対応・心の通った指導

○感染予防対策の徹底

○健康教育の充実（生活習慣形成・タイムマネジメント力の向上）

【支えるもの】

① 確かな学級経営・学年経営

- ・ ルールの徹底：R u l e
- ・ よりよい人間関係：R e l a t i o n

「所属感」を高める：「この集団にいて、よかった」

② 錦林小学校教育の伝統を大切にす

- ・ 地域との連携を深める
 - 地域の宝を大切にし、人々の願いや思いを大切にする
 - 番組小学校としての歴史と伝統、誇り
 - 新洞小学校と錦林小学校の統合
- ・ 保護者や地域の方々の「地域愛」「学校愛」に感謝し、子どもの学びにつなげる
 - 学校運営協議会 子どもの安全の見守り
- ・ 国語教育、図書館教育、情報教育、キャリア教育等の積み上げを大切にする

③ 家庭との連携を強める

- ・ 「子どもを中心にすえた」丁寧な関わりと適切な対応
 - 子どものよさを語れる教職員
 - 保護者とともに認め、励ます教職員
- ・ 家庭学習の内容の充実
 - 目的の明確化と計画性 日々の授業との連動 自学自習の習慣形成
- ・ 家庭へのはたらきかけと理解を得るための工夫

タイムマネジメント力

予定表の効果的な活用

【これからのさまざまな教育課題に対応するために】

① 組織力と問題対応力の強化

報告・連絡・相談の徹底 情報の共有，可視化

組織的なリスクマネジメント・クライシスマネジメント

問題に対応できる一人一人の 思考力・判断力・実行力の向上

【考える・決める・実行する】

② 学び続ける教職員であるために：OJTの充実

校内研修を基盤にした力量向上

日常的なOJT

③ 働き方改革

限られた時間の中で，よりよいコンディションのもと，効率的で質の高い取組を目指す

「教育活動の一層の充実のため，教職員が子どもと向き合う時間を確保し，いきいきとやりがいを持って働くことのできる環境をつくっていくため」

④ 安全で清潔，整理整頓の行き届いた環境づくり

危険な箇所・不要な物の放置・清掃が不十分な場所 はないか

「ムダ」はないか・・・学校予算の適切な運用・既存資源の有効活用